

このチャイルドシートは、自動車事故などの際に
お子さまを衝撃から守ったり、
衝撃を緩和することを目的につくられた
年少者用補助乗用装置です。
シートベルトを利用してお車の座席に
固定してご使用ください。
しかし、チャイルドシートは自動車事故において
必ずしもお子さまを無傷で守ることができる
わけではありません。
チャイルドシートの確実な取り付けとともに
安全運転をお願い申し上げます。



当製品は安全、品質の確保に細心の注意を払って製造・販売しておりますが、万ーリコール
等がありました場合に、速やかにお客様にご連絡し、修理等をさせていただくため、ご登録
いただきたいと思います。

つきましては、お手数おかけして申し訳ございませんが、製品梱包箱に付いているお客様登
録カードにお名前、ご住所、お電話番号をご記入いただき、お買い上げいただいた販売店に
お渡しいただくか、レクサス純正チャイルドシート お客様登録カード係まで郵送にてお送
りいただきたく、お願いいたします。

目次

ご使用の前に必ずよくお読みいただき、取扱書に従
い、正しくご使用ください。
また、いつでも読めるように、大切に保管してくだ
さい。



確認しておきましょう



必ずお読みください



乳児用としてご使用する場合

体重10kg未満のお子さま(新生児～9ヶ月頃)



幼児用としてご使用する場合

体重9～18kg未満のお子さま(9ヶ月～4歳頃)



お手入れのしかた

メモ



確認しておきましょう

チャイルドシートをご使用になる前に
確認していただきたいことを示しています。
チャイルドシートと合わせて確認して
ください。

次のものがそろっていますか 5

各部のなまえ 6

次のものがそろっていますか

ご使用になる前に、下記の商品がそろっているか、確認してください。

欠品や破損などがございましたら、ご使用にならず、お買い上げの販売店または弊社お客様相談センターまでご連絡ください。
お問い合わせの際は、スムーズな対応が行えますよう、型式ラベルに記載されている型式ナンバーを必ずお伝えください。

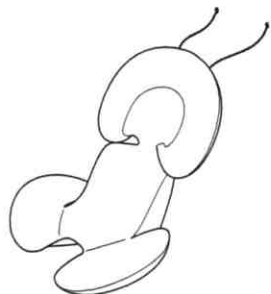
■チャイルドシート本体



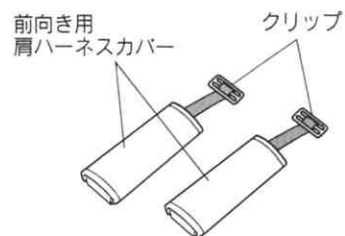
■取扱書



■インナークッション



■クリップ、前向き用肩ハーネスカバー

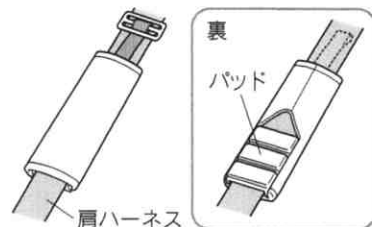


■キャップ



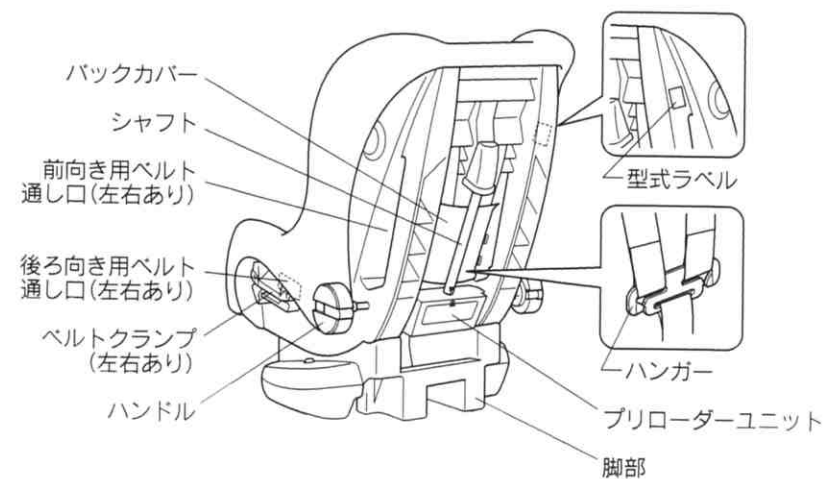
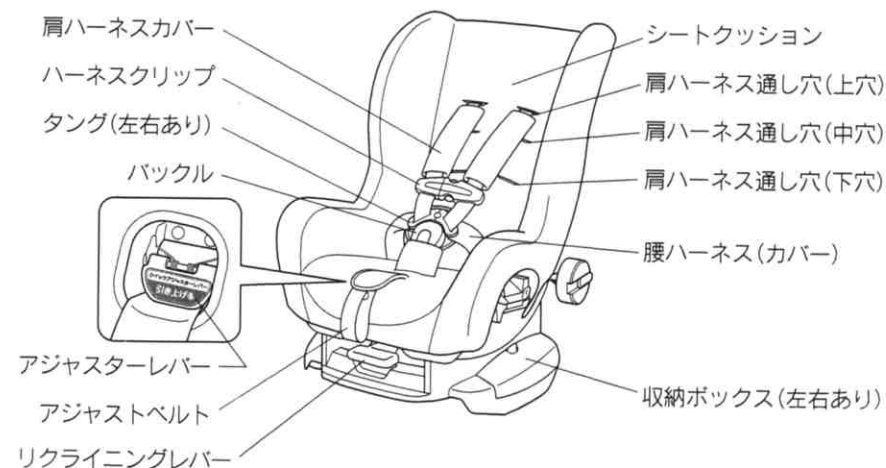
知識

前向き用ハーネスカバーには、裏面に凸凹のパッドが付いています。



各部のなまえ

チャイルドシートと合わせて確認してください。



メモ



必ずお読みください

チャイルドシートをご使用になる上で
知っておいていただきたい
知識や注意事項を示しています。

マーク表示について	9
緊急時には	9
お子さまの条件	10
取り付けできないシート	11
取り付けできるシートベルト	12
取り付けできるタイプ	12
取り付けできないタイプ	13
ご使用上の注意	15
お子さまを乗せるときは	15
取り付けるときは	16
こんなことにも注意して	17

マーク表示について

この取扱書には、安全にご使用していただくために、特にお守りいただきたいことを、次のマークで表示しています。
これらの記載内容は重要ですので、しっかりとお読みください。

警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重大な傷害を生じる可能性があります。

注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性がある内容、または物的損害の発生が予想される内容を示しています。

知識

チャイルドシートをご使用になる上で守っていただきたいこと、および知っておくと便利なことを示しています。



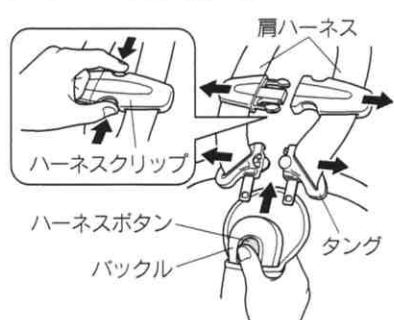
図示されている行為の禁止を示しています。

緊急時には

衝突事故などの緊急時は、あわてず次の手順で速やかにお子さまを救出してください。

①ハーネスボタンを押してバックルからタングを外し、ハーネスクリップを外して肩ハーネスを外す。

②お子さまを静かにチャイルドシートから降ろす。



知識

ハーネスボタンを押してもタングが外れない場合は、ハーネスをハサミなどで切断してお子さまを救出してください。

お子さまの条件

チャイルドシートは、お子さまの条件によって、取り付け方が異なります。
ご使用になるお子さまに合った、正しい取り扱いを行ってください。

	乳児用	幼児用
体 重	10kg未満	9～18kg未満
参考年齢※	新生児～9ヶ月頃まで	9ヶ月頃～4歳頃まで
参考身長※	70cm未満	70～100cm以下
取り付け方	後ろ向き	前向き

※年齢・身長の範囲は、おおよその目安ですのでお子さまの体重に合わせてご使用ください。

取り付けできないシート

⚠ 警告

お車のシートが次のタイプに該当する場合は、チャイルドシートを取り付けることができません。取り付けた場合、事故時にお子さまに加わるダメージを軽減する効果がなかったり、またお子さまや他の乗員が重大な傷害を受ける恐れがあります。

シートベルトが付いていないシート



2点式シートベルトが付いているシート



チャイルドシートを装着すると運転に支障をきたすシート



横向き・後ろ向きになっているシート



助手席（SRSエアバッグ付車）に、後ろ向き取り付けを行う場合



※やむを得ず、前向きに助手席に取り付ける場合には、お車のシートスライドを一番後ろにしてご使用ください。

13 ページ、シートベルトのタイプで「取り付けできないタイプ」の付いているシート

取り付けできるシートベルト

取り付けできるタイプ

ELR・ALR(チャイルドシート固定機構)付シートベルト

チャイルドシートを固定するための装置(ALR)が備えられているタイプ。シートベルトとして通常使用するときにはELR機能が働く。

知 識

現在、このタイプのシートベルトが主流になっています。



ELR(緊急ロック式ベルト巻取り装置)付シートベルト

シートベルトをゆっくりと引き出すと自由に出し入れできるが、急に引く(急ブレーキなどで体が前に投げ出されるとき)とシートベルトがロックされ引き出せなくなるタイプ。



知 識

ご使用にあたっては、お車の取扱書もご確認ください。

ALR(自動ロック式ベルト巻取り装置)付シートベルト

シートベルトを引き出している途中で手を止めると、自動的にロックされ、それ以上ベルトが引く出せない(巻き戻しは可能)タイプ。



NLR(非ロック式ベルト巻取り装置)付シートベルト

シートベルトのロック機構がないため、シートベルトを巻取り装置からすべて引き出し、長さを調整するタイプ。



マニュアル式シートベルト

シートベルトの巻取り装置がなく、通常はシート側面などに固定されているタイプ。



[illegible]

シートに坐りトゾを束め、土ノシン

10. *Journal of the American Statistical Association*, 1997, 92, 1023-1032.

[illegible][illegible]

	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056	2057	2058	2059	2060	2061	2062	2063	2064	2065	2066	2067	2068	2069	2070	2071	2072	2073	2074	2075	2076	2077	2078	2079	2080	2081	2082	2083	2084	2085	2086	2087	2088	2089	2090	2091	2092	2093	2094	2095	2096	2097	2098	2099	2100	2101	2102	2103	2104	2105	2106	2107	2108	2109	2110	2111	2112	2113	2114	2115	2116	2117	2118	2119	2120	2121	2122	2123	2124	2125	2126	2127	2128	2129	2130	2131	2132	2133	2134	2135	2136	2137	2138	2139	2140	2141	2142	2143	2144	2145	2146	2147	2148	2149	2150	2151	2152	2153	2154	2155	2156	2157	2158	2159	2160	2161	2162	2163	2164	2165	2166	2167	2168	2169	2170	2171	2172	2173	2174	2175	2176	2177	2178	2179	2180	2181	2182	2183	2184	2185	2186	2187	2188	2189	2190	2191	2192	2193	2194	2195	2196	2197	2198	2199	2200	2201	2202	2203	2204	2205	2206	2207	2208	2209	2210	2211	2212	2213	2214	2215	2216	2217	2218	2219	2220	2221	2222	2223	2224	2225	2226	2227	2228	2229	2230	2231	2232	2233	2234	2235	2236	2237	2238	2239	2240	2241	2242	2243	2244	2245	2246	2247	2248	2249	2250	2251	2252	2253	2254	2255	2256	2257	2258	2259	2260	2261	2262	2263	2264	2265	2266	2267	2268	2269	2270	2271	2272	2273	2274	2275	2276	2277	2278	2279	2280	2281	2282	2283	2284	2285	2286	2287	2288	2289	2290	2291	2292	2293	2294	2295	2296	2297	2298	2299	2300	2301	2302	2303	2304	2305	2306	2307	2308	2309	2310	2311	2312	2313	2314	2315	2316	2317	2318	2319	2320	2321	2322	2323	2324	2325	2326	2327	2328	2329	2330	2331	2332	2333	2334	2335	2336	2337	2338	2339	2340	2341	2342	2343	2344	2345	2346	2347	2348	2349	2350	2351	2352	2353	2354	2355	2356	2357	2358	2359	2360	2361	2362	2363	2364	2365	2366	2367	2368	2369	2370	2371	2372	2373	2374	2375	2376	2377	2378	2379	2380	2381	2382	2383	2384	2385	2386	2387	2388	2389	2390	2391	2392	2393	2394	2395	2396	2397	2398	2399	2400	2401	2402	2403	2404	2405	2406	2407	2408	2409	2410	2411	2412	2413	2414	2415	2416	2417	2418	2419	2420	2421	2422	2423	2424	2425	2426	2427	2428	2429	2430	2431	2432	2
--	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	---

ご使用上の注意

お子さまを乗せるときは

⚠ 警告

お子さまをチャイルドシートに座らせたままお車から離れないでください。不慮の事故につながるおそれがあります。



走行中は、お子さまをチャイルドシートから乗り降りさせないでください。



ハーネスは、ねじれないようにお子さまの身体にあわせて調整してください。



腰ハーネスで骨盤がしっかりと拘束されるように必ず腰ベルトを低く下げて着用させてください。腹部に腰ハーネスがかかっていると、事故等の時に圧迫されるおそれがあります。



取り付けるときは

⚠ 警告

拘束性能に影響を与えるおそれがあるため、柔軟材料（専用カバー類、ベルト類・発泡材料等）を取り外したり、専用品以外に取り換えて使用しないでください。



チャイルドシートのハーネスを刃物等の鋭利なもので傷つけないでください。切れていたりすると、チャイルドシートが正常な動きをしない場合があります。



チャイルドシートを車両に固定するシートベルトに緩みや、ねじれないようにしてください。チャイルドシートにガタツキが生じ、事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。



取扱書に記載された以上の分解や構成部品を取り外した状態での使用および指定以外の物との交換は絶対にしないでください。



ご使用上の注意

こんなことにも注意して

⚠ 警告

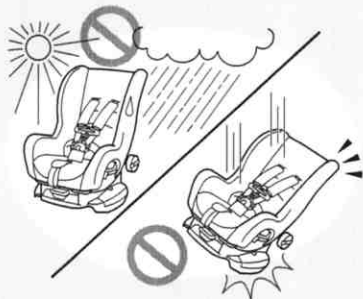
事故等でチャイルドシートが強い衝撃を受けた場合には、目に見えない破損があるおそれがあるので、新品に交換してください。



チャイルドシートのロック部分（バックル等）には、精密な部品が組み込まれていますので、水やジュース等をかけないでください。部品の故障原因になります。



チャイルドシートを保管する時には、強い衝撃を与えたり、長期間屋外に放置しないでください。

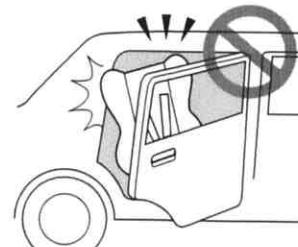


⚠ 注意

チャイルドシートに日光が当たりますと、熱くなることがあります。大人が金属部分や樹脂部分に触れて熱さの程度を確認し、お子さまがやけどをするおそれのないことを確認の上、ご使用ください。



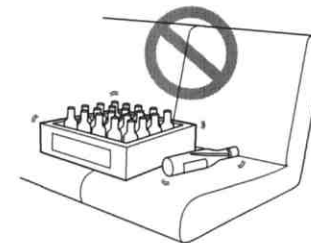
可動式シートまたは車両のドアにチャイルドシートの剛性部分（プラスチック部分等）が挟まれないようにしてチャイルドシートを取り付けてください。



チャイルドシートにお子さまを乗せない時でも、安全のため車のシートベルトで必ず固定してください。衝突や急ブレーキの際にチャイルドシートが移動して、ケガなどをするおそれがあります。



事故発生時、乗員に傷害を与えるような物をお車の中に放置しないでください。万一の時、お子さまや乗員に当たるおそれがあり、危険です。



メモ



乳児用としてご使用する場合

体重10kg未満のお子さま(新生児～9ヶ月頃)が、ご使用になる場合の取り扱い方法を示しています。

取り付け前の準備 21

肩ハーネス高さの確認 21

肩ハーネスカバーの確認 21

肩ハーネスの高さ調整 22

インナークッションの取り付け 23

インナークッションの取り外し 24

チャイルドシートの取り付け／取り外し 25

お車のシートにチャイルドシートを乗せる 25

チャイルドシートの固定 27

チャイルドシートの取り外し 29

お子さまの座らせ方 30

知識

新生児の身体は未発達で、骨格や筋組織が柔らかく傷つきやすいものです。

このため大人と同じようにベルト(シートベルト)だけで衝撃を受けると、事故の際未熟な骨格はベルトの力に耐えられず、ベルトが身体に食い込み、内臓を強く圧迫してしまいます。

また頭を支えていないため、首にかかる負担が大きくなります。そこで、後ろ向きに取り付けることにより、チャイルドシート背もたれで新生児の身体を受け止めます。頭から背中全体の広い面積で衝撃を分散するため、骨格が未熟な新生児でも事故の衝撃に耐えることができます。

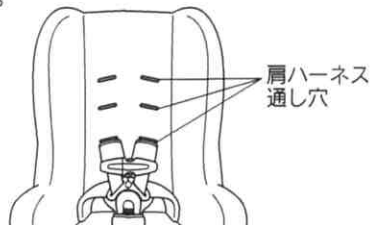


取り付け前の準備

※購入時は乳児用に設定されています。

肩ハーネス高さの確認

お子さまの肩の位置に合わせ、肩ハーネス通し穴の位置を調整する必要があります。



知識

- 肩ハーネス通し穴の位置を確認する時は、チャイルドシートを正しい取り付け角度にし、お子さまを座らせた状態で行ってください。
- チャイルドシートの取り付け角度につきましては、「お車のシートにチャイルドシートを乗せる」(25～26ページ)をご参照ください。
- お子さまの座らせ方につきましては、「お子さまの座らせ方」(30ページ)をご参照ください。

肩ハーネスカバーの確認

肩ハーネスカバーは、前向き用と後ろ向き用があります。(5ページ「次のものがそろっていますか」参照)

- ①後ろ向き用肩ハーネスカバーが付いていることを確認する。



- ①肩ハーネス通し穴がお子さまの肩より低い位置になっていることを確認する。(前向きに取り付ける場合は、肩より高い位置で使用する)



- ②肩ハーネス通し穴位置が、高い場合は「肩ハーネスの高さ調整」(22ページ)をご参照し、正しい位置に調整してください。

警告

肩より高い位置の肩ハーネス通し穴は使用しないでください。肩より高い位置で使用すると、事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。

- ②前向き用肩ハーネスカバーが付いている場合は、「肩ハーネスの高さ調整」(22ページ)をご参照し、後ろ向き用肩ハーネスカバーに交換してください。

警告

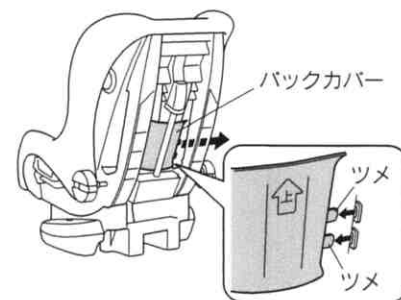
正しい肩ハーネスカバーを使用しないと、事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。

肩ハーネスの高さ調整

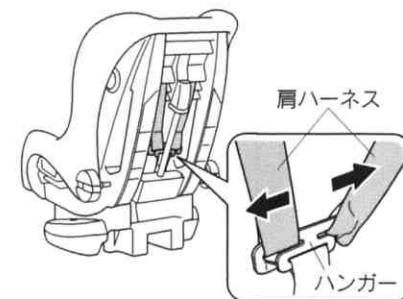
- ①アジャスターレバーを引き上げながら、肩ハーネスを引き出す。



- ②バックカバーを取り外す。



- ③肩ハーネスをハンガーから外し、肩ハーネス通し穴から引き抜く。



- ④肩ハーネスをお子さまの肩より低い位置の肩ハーネス通し穴に差し込む。



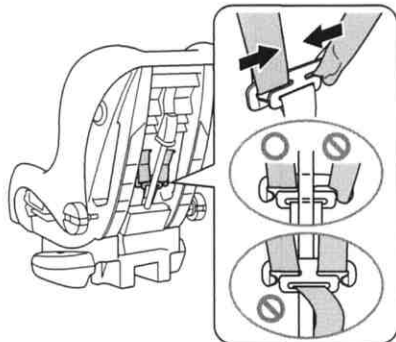
- ⑤もし、肩ハーネスに前向き用肩ハーネスカバーが付いていた場合、後ろ向き用肩ハーネスカバーに交換する。(5ページ「次のものがそろっていますか」、34ページ「肩ハーネスの高さ調整」参照)

次ページに続く

取り付け前の準備

肩ハーネスの高さ調整

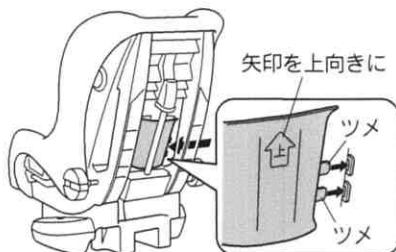
⑥肩ハーネスをハンガーに取り付ける。



⚠ 警告

- 肩ハーネスがねじれていないことを確認してください。
- 肩ハーネスをハンガーに正しく取り付けしていないと、衝突時にハーネスが抜け、事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。
- シャフトの手前側で肩ハーネスをハンガーに取り付けないでください。

⑦バックカバーを取り付ける。



⚠ 注意

バックカバーのツメが本体に確実に固定されていないと、取り付けの向きが正しくないと、事故時に十分な機能を発揮しないおそれがあります。

インナークッションの取り付け

インナークッションは、お子さまの体重が7kg未満（参考年齢6ヶ月未満）の場合にご使用になれます。

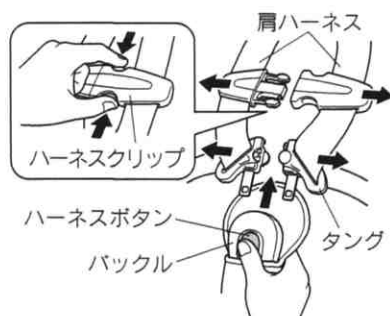
⚠ 注意

7kg以上の体重のお子さまがご使用になると、事故時に十分な機能を発揮しないおそれがあります。

①アジャスターレバーを引き上げながら、肩ハーネスを引き出す。



②ハーネスボタンを押してバックルからタングを外し、ハーネスクリップを外して肩ハーネスを左右に広げる。



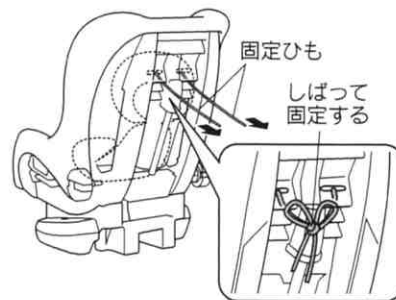
③シートに形状に合わせ、インナークッションを置く。



④インナークッションの固定ヒモを、一番上の肩ハーネス通し穴に通す。



⑤インナークッションをシートに密着させ、固定ヒモを結んで固定する。

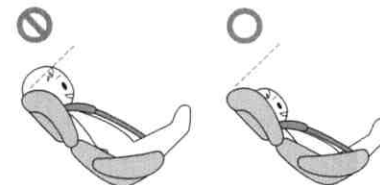


⚠ 注意

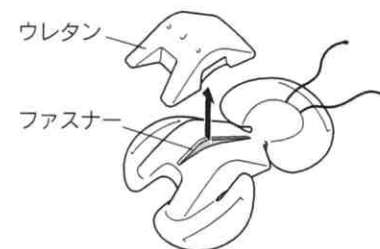
確実に固定しないと、事故時に十分な機能を発揮しないおそれがあります。

インナークッションの取り外し

3、4ヶ月ごろを目安に、お子さまの頭がインナークッションを飛び出したら、インナークッションの調整、または取り外しを行ってください。



①座面のウレタンを取り外す。



②座面のウレタンを取り外しても頭が飛び出す場合は、インナークッション本体も取り外す。

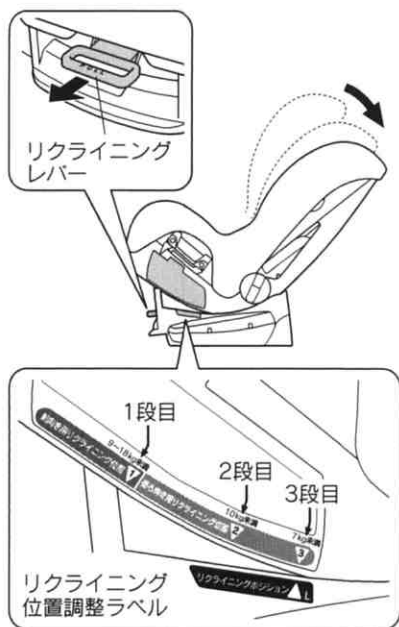
⚠ 注意

お子さまの頭がインナークッションを飛び出した状態で使用しますと、事故時に十分な機能を発揮しないおそれがあります。

チャイルドシートの取り付け／取り外し

お車のシートにチャイルドシートを乗せる

- ①リクライニングレバーを引きながら、リクライニング位置をお子さまの体重に合わせ(下表参照)、後ろ向き用(2、3段目)にセットする。



リクライニング使用位置

リクライニング 段数	お子さまの体重	
	7kg未満	7～10kg未満
1段目	×	×
2段目	○	○
3段目	○	×

知識

- リクライニングレバーが戻らない場合はリクライニング位置に正しくセットされていない状態です。チャイルドシートを軽く前後に動かし、リクライニングレバーがロックされていることを確認してください。

警告

- リクライニング位置がロックされていないと、事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。
- お子さまの体重が7～10kg未満で3段目を使用したり、前向きリクライニング位置(1段目)で使用すると、事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。

- ②チャイルドシートの最前部がお車のシートバックにぴったりと付くように、チャイルドシートを置く。



警告

チャイルドシートとシートにすき間があると、事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。

知識

お車のシート形状によりチャイルドシートが起きあがる場合があります。その場合はシーツなど堅めの詰め物を入れ、チャイルドシートを少しおししてください。ただし、その場合チャイルドシートの背もたれの角度は45°以内になるように注意してください。

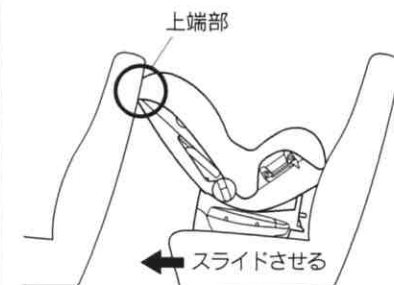


警告

45°以上になると、チャイルドシート本来の機能を果たさず、事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。

知識

- シートが前後にスライドできる場合は、シートを前方にスライドさせ、チャイルドシートの上部を前席シートバックに当ててください。



- シートを前方にスライドさせても、前席シートバックに当たらない場合は、後席シートを最後端にスライドさせておいてください。

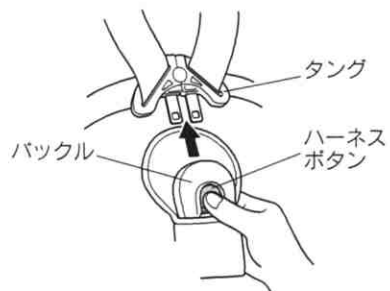
チャイルドシートの取り付け／取り外し

チャイルドシートの固定

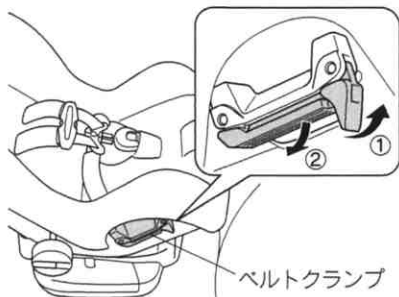
⚠ 警告

チャイルドシートを固定するシートベルトは、緩みやねじれのないようにしてください。
チャイルドシートにガタツキが生じ、事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。

- ①ハーネスボタンを押してバックルからタングを外す。



- ②ベルトクランプのレバーを外す。



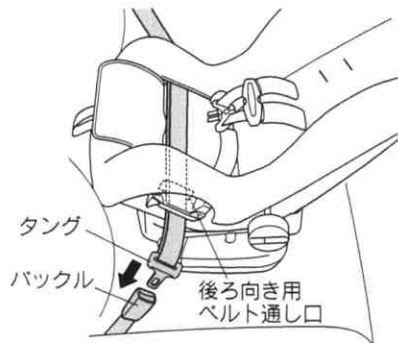
- ③シートクッションをめくる。



- ④シートベルトを後ろ向き用ベルト通し口に通す。



- ⑤手順④の反対側の後ろ向き用ベルト通し口からシートベルトを引き出し、タングをバックルに差し込む。



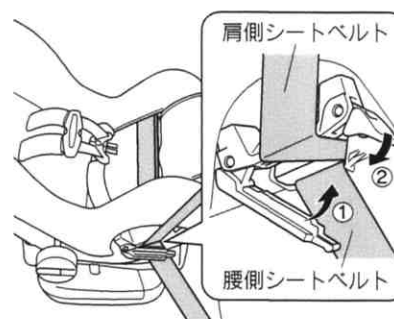
⚠ 警告

ベルト通し口以外にシートベルトを通さないでください。他の個所を使用すると、事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。

- ⑥チャイルドシートを押し付けながら、上側のシートベルトを引っ張る。

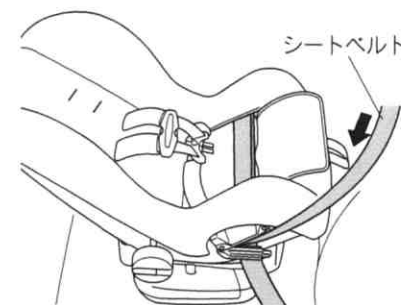


- ⑦肩側シートベルトのみベルトクランプにはさみ、レバーをロックする。



- ⑧※ALR機能が付いたお車のみ

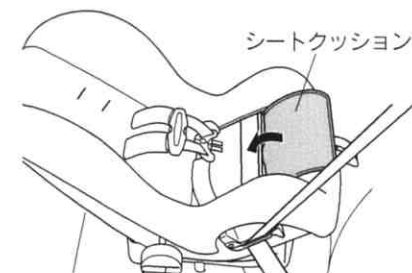
シートベルトを全量引き出し、チャイルドシート固定機能(ALR機能)に切り替える。



知 識

チャイルドシート固定機能(ALR機能)の詳しい取り扱いについては、お車の取扱書をご参照ください。

- ⑨シートクッションを元に戻す。



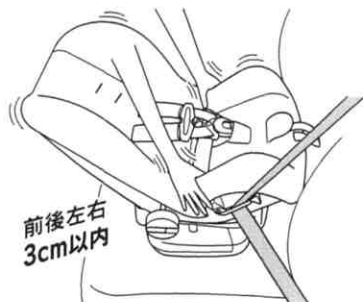
次ページに続く



チャイルドシートの取り付け／取り外し

チャイルドシートの固定

- ⑩チャイルドシートを前後左右にゆすり、3cm以内の動きであることを確認する。

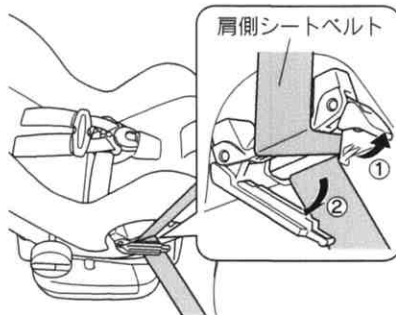


知識

- 3cm 以上動く場合は、「チャイルドシートの取り付け／取り外し」(25ページ) からやり直してください。
- ベルトクランプは、強い衝撃が加わると、レバーが外れシートベルトが解放されるような構造になっています。

チャイルドシートの取り外し

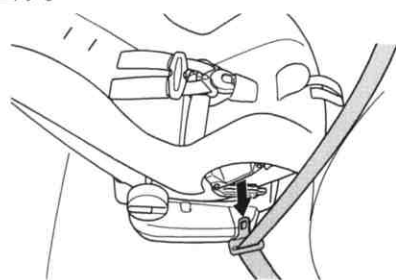
- ①ベルトクランプのレバーを外し、シートベルトを外す。



- ②シートベルトのタングをバックルから外す。



- ③ベルト通し口からシートベルトを引き出す。



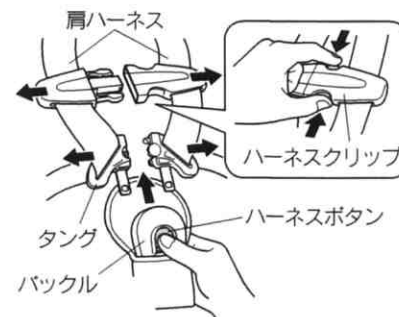
- ④ベルトクランプのレバーをロックする。

お子さまの座らせ方

- ①アジャスターレバーを引き上げながら、肩ハーネスを引き出す。

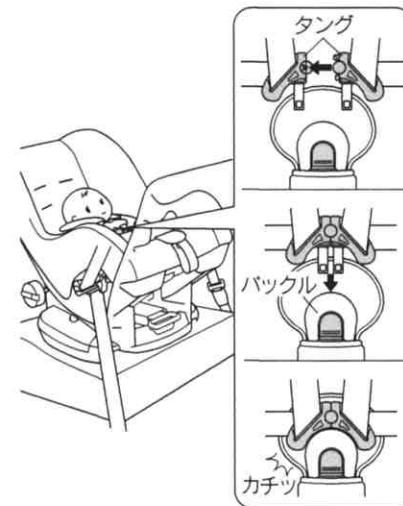


- ②ハーネスボタンを押してバックルからタングを外し、ハーネスクリップを外して肩ハーネスを左右に広げる。



- ③お子さまをシートクッションの上に深く座らせる。

- ④肩ハーネスをお子さまの肩にかける。左右のタングを確実にくっつけ合わせ、合わせたタングをまっすぐ挿入し、「カチッ」と音がするまで差し込む。



知識

タングを引っ張り、タングとバックルが正しく結合されているか確認してください。

警告

左右のタングを別々に差し込んだり、タングを斜めに差し込んだりしないでください。
タングがバックルに正しく結合されていないと、衝突時や急ブレーキ時などに、お子さまがチャイルドシートから飛び出し、重大な障害を受けるおそれがあります。

次ページに続く

お子さまの座らせ方

⑤ハーネスクリップをはめる。

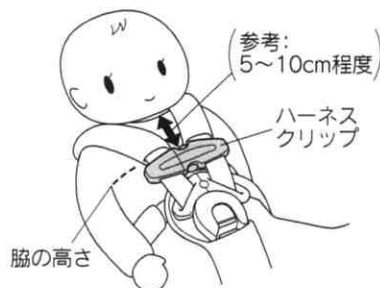
知識

ハーネスクリップの左右を引っ張り、正しく結合されているか確認してください。

⑥アジャストベルトを引き、お子さまの鎖骨と肩ハーネスに指一本が入る程度まで、肩ハーネスのたるみを取る。



⑦ハーネスクリップを、お子さまの脇の高さ位置にする。



警告

ハーネスに緩みやねじれがないようにしてください。ハーネスとお子さまの間に余分な隙間があると、衝突時や急ブレーキ時などに、お子さまがチャイルドシートから飛び出し、重大な障害を受けるおそれがあります。



幼児用としてご使用する場合

体重9kg～18kgのお子さま(9ヶ月～4歳頃)が、ご使用になる場合の取り扱い方法を示しています。

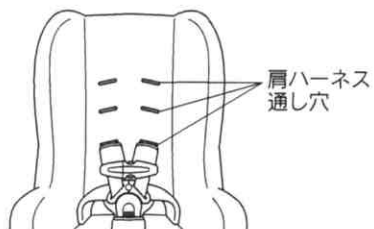
取り付け前の準備	33
肩ハーネス高さの確認	33
肩ハーネスカバーの確認	33
肩ハーネスの高さ調整	34
チャイルドシートの取り付け／取り外し	36
お車のシートにチャイルドシートを乗せる	36
チャイルドシートの固定	38
チャイルドシートの取り外し	41
お子さまの座らせ方	42

取り付け前の準備

※購入時は乳児用に設定されています。

肩ハーネス高さの確認

お子さまの肩の位置に合わせ、肩ハーネス通し穴の位置を調整する必要があります。



知識

- 肩ハーネス通し穴の位置を確認する時は、チャイルドシートを正しい取り付け角度にし、お子さまを座らせた状態で行ってください。
- お子さまの座らせ方につきましては、「お子さまの座らせ方」(42ページ)をご参照ください。

- ① 肩ハーネス通し穴がお子さまの肩より高い位置になっていることを確認する。(後ろ向きに取り付ける場合は、肩より低い位置で使用する)



- ② 肩ハーネス通し穴位置が、低い場合は「肩ハーネスの高さ調整」(34ページ)をご参照し、正しい位置に調整してください。

警告

肩より低い位置の肩ハーネス通し穴は使用しないでください。肩より低い位置で使用すると、事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。

肩ハーネスカバーの確認

肩ハーネスカバーは、前向き用と後ろ向き用があります。(5ページ「次のものがそろっていますか」参照)

- ① 前向き用肩ハーネスカバーが付いていることを確認する。



- ② 後ろ向き用肩ハーネスカバーが付いていた場合は、「肩ハーネスの高さ調整」(34ページ)をご参照し、前向き用肩ハーネスカバーに交換してください。

警告

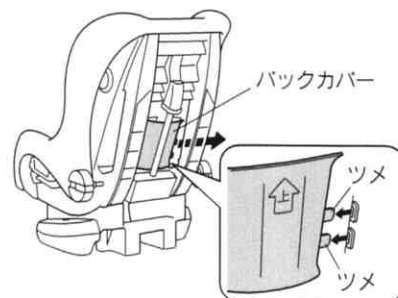
正しい肩ハーネスカバーを使用しないと、事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。

肩ハーネスの高さ調整

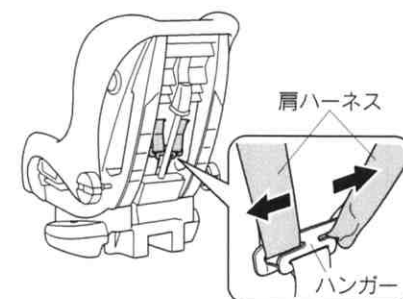
- ① アジャスターレバーを引き上げながら、肩ハーネスを引き出す。



- ② バックカバーを本体から取り外す。

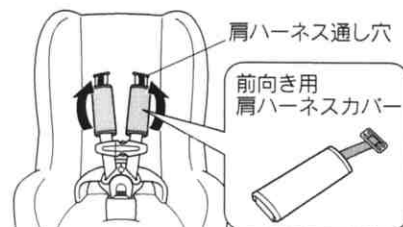


- ③ 肩ハーネスをハンガーから外し、肩ハーネス通し穴から引き抜く。



- ④ 肩ハーネスをお子さまの肩より高い位置の肩ハーネス通し穴に差し込む。

- ⑤ もし、肩ハーネスに後ろ向き用肩ハーネスカバーが付いていた場合は、前向き用肩ハーネスカバーに交換する。



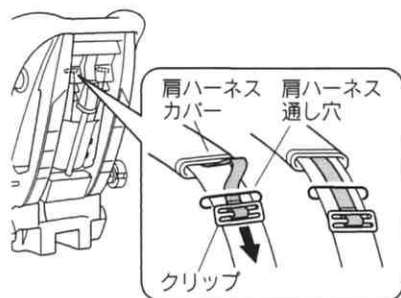
次ページに続く



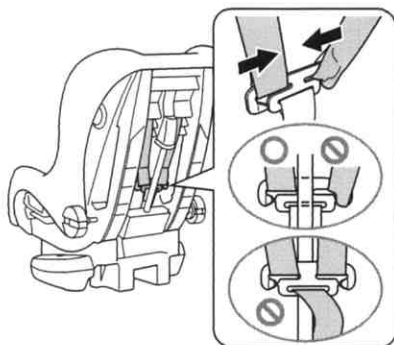
取り付け前の準備

肩ハーネスの高さ調整

- ⑥肩ハーネスカバーをクリップで固定する。



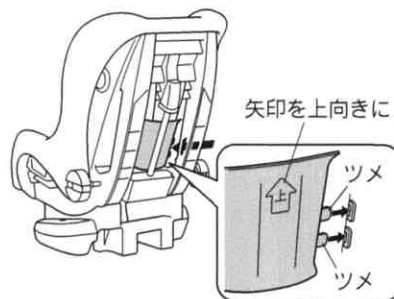
- ⑦肩ハーネスをハンガーに取り付ける。



⚠ 警告

- 肩ハーネスがねじれていないことを確認してください。
- 肩ハーネスをハンガーに正しく取り付けていないと、衝突時にハーネスが抜け、事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。
- シャフトの手前側で肩ハーネスをハンガーに取り付けしないでください。

- ⑧バックカバーを本体に取り付ける。



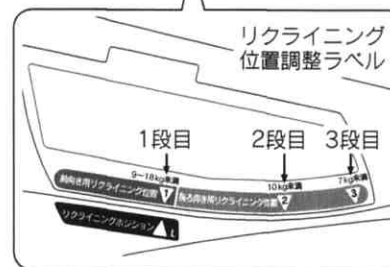
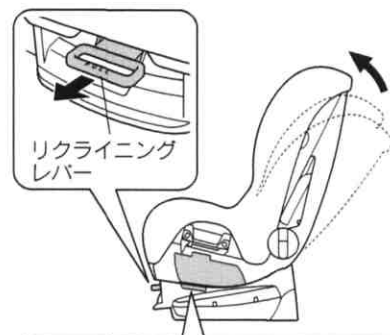
⚠ 注意

バックカバーのツメが本体に確実に固定されていないと、取り付けの向きが正しくないと、事故時に十分な機能を発揮しない恐れがあります。

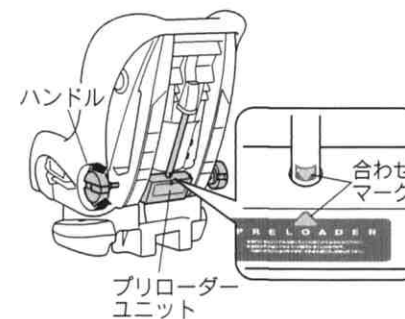
チャイルドシートの取り付け／取り外し

お車のシートにチャイルドシートを乗せる

- ①リクライニングレバーを引きながら、リクライニング位置を前向き用（1 段目）にセットする。



- ②プリローダーユニットのカバーとシャフトにある▲マークを、ハンドルを回して合わせる。



次ページに続く

📖 知識

リクライニングレバーが戻らない場合はリクライニング位置に正しくセットされていない状態です。チャイルドシートを軽く前後に動かし、リクライニングレバーがロックされていることを確認してください。

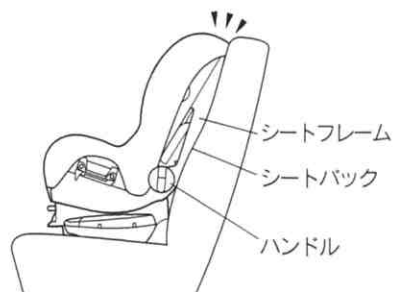
⚠ 警告

- リクライニング位置がロックされていないと、事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。
- 後ろ向き用リクライニング位置（2、3 段目）で使用すると、事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。

チャイルドシートの取り付け／取り外し

お車のシートにチャイルドシートを乗せる

- ③チャイルドシートのシートフレームがシートバックにぴったりと沿うようにチャイルドシートを置く。



⚠ 警告

チャイルドシートとシートにすき間があると、事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。

📖 知識

- ハンドルがシートに当たる場合は、ハンドルを付属のキャップに交換してください。(49ページ「付属品取り扱い」参照)



📖 知識

お車のシートを損傷させないように、チャイルドシートの下にタオルやシーツなどを敷くことをお勧めします。



チャイルドシートの固定

⚠ 警告

チャイルドシートを固定するシートベルトは、緩みやねじれのないようにしてください。チャイルドシートにガタツキが生じ、事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。

- ①シートベルトを前向き用ベルト通し口に通す。



- ②手順①の反対側の前向き用ベルト通し口からシートベルトを引き出し、タングをバックルに差し込む。

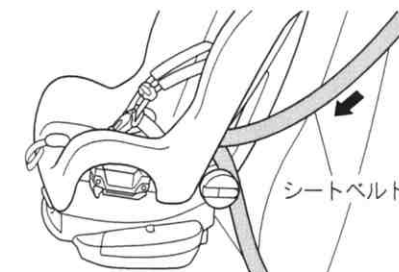


⚠ 警告

- ベルト通し口以外にシートベルトを通さないでください。他の個所を使用すると、事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。
- シートベルトはハンドルの後ろ側を通してください。前側を通すと、事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。

- ③※ALR機能が付いたお車のみ

シートベルトを全量引き出し、チャイルドシート固定機能(ALR機能)に切り替える。



📖 知識

チャイルドシート固定機能(ALR機能)の詳しい取り扱いについてはお車の取扱書をご参照ください。

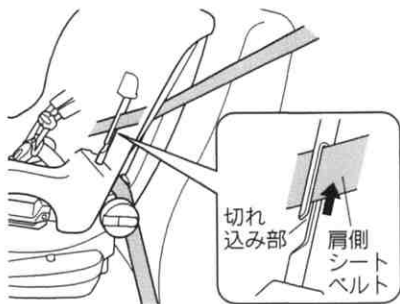
次ページに続く



チャイルドシートの取り付け／取り外し

チャイルドシートの固定

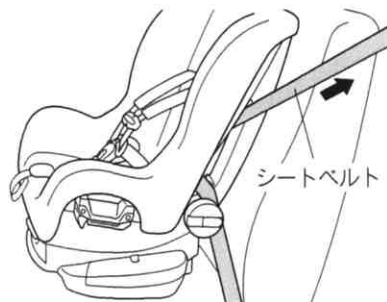
- ④シャフトの切れ込みに肩側シートベルトを通す。



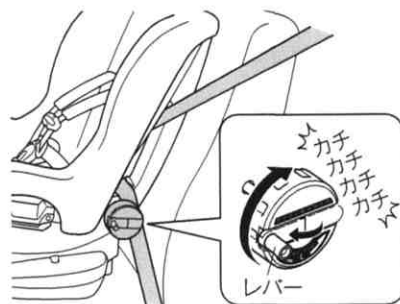
⚠ 注意

直射日光が当たってシャフトが熱くなることがあります。火傷のおそれがありますので、ご使用時には、十分注意してください。

- ⑤肩側シートベルトをシャフトから外れないように強く引く。

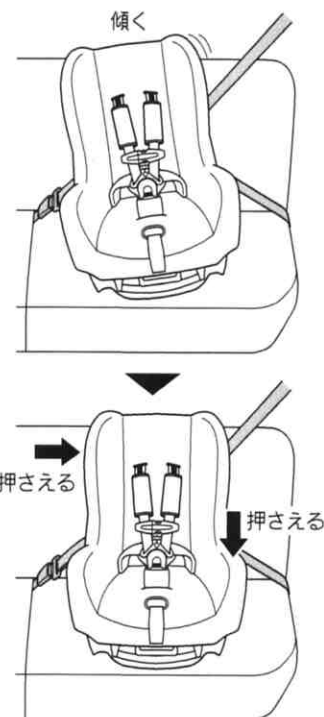


- ⑥ハンドルのレバーを起こし、“しめる”方向に回す。空回りしながら「カチカチカチカチ」と4回以上音がするまで回す。



📖 知識

チャイルドシート固定作業中に傾きが発生した場合は、傾きを修正してチャイルドシートがまっすぐになるように取り付けてください。



- ⑦ハンドルレバーを元に戻す。

- ⑧チャイルドシートを前後左右にゆすり、3cm以内の動きであることを確認する。



📖 知識

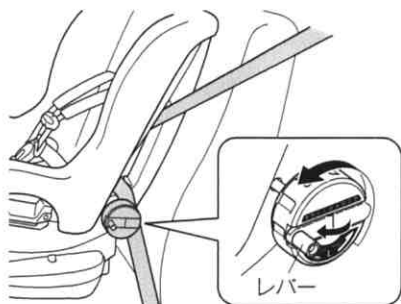
3cm以上動く場合は「チャイルドシートの取り付け／取り外し」(36ページ)からやり直してください。



チャイルドシートの取り付け／取り外し

チャイルドシートの取り外し

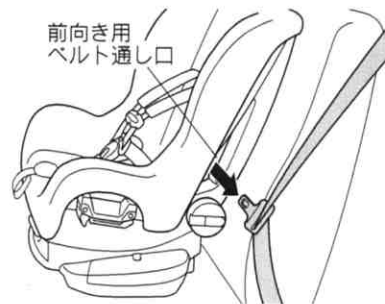
- ①ハンドルのレバーを起こし、“ゆるむ”方向に回し、シャフトからシートベルトを外す。



- ②シートベルトのタングをバックルから外す。



- ③ベルト通し口からシートベルトを引き出す。

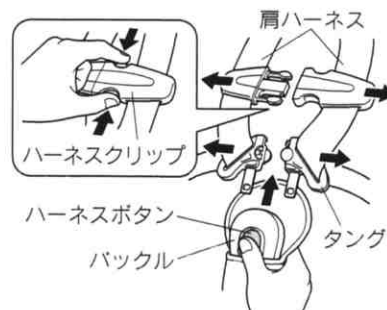


お子さまの座らせ方

- ①アジャスターレバーを引き上げながら、肩ハーネスを引き出す。

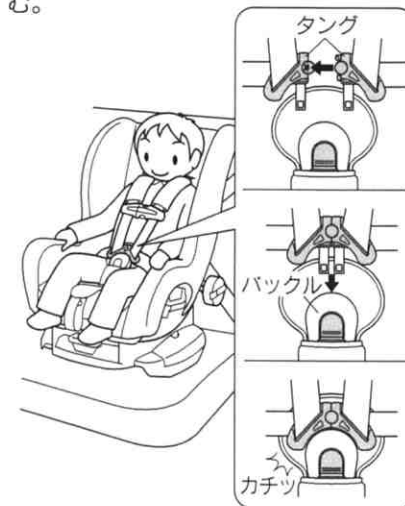


- ②ハーネスボタンを押してバックルからタングを外し、ハーネスクリップを外して肩ハーネスを左右に広げる。



- ③お子さまをシートクッションの上に深く座らせる。

- ④肩ハーネスをお子さまの肩にかける。左右のタングを確実にくっつけ合わせ、合わせたタングをまっすぐ挿入し、「カチッ」と音がするまで差し込む。



知識

タングを引っ張り、タングとバックルが正しく結合されているか確認してください。

警告

左右のタングを別々に差し込んだり、タングを斜めに差し込んだりしないでください。タングがバックルに正しく結合されていないと、衝突時や急ブレーキ時などに、お子さまがチャイルドシートから飛び出し、重大な障害を受けるおそれがあります。

次ページに続く



お子さまの座らせ方

⑤ハーネスクリップをはめる。

知識

ハーネスクリップの左右を引っ張り、正しく結合されているか確認してください。

⑥アジャストベルトを引き、お子さまの鎖骨と肩ハーネスに指一本が入る程度まで、肩ハーネスのたるみを取る。



⑦ハーネスクリップを、お子さまの脇の高さ位置にする。



警告

ハーネスに緩みやねじれがないようにしてください。ハーネスとお子さまの間に余分な隙間があると、衝突時や急ブレーキ時などに、お子さまがチャイルドシートから飛び出し、重大な障害を受けるおそれがあります。



お手入れのしかた

チャイルドシートの衛生確保と末永くご使用いただくために、定期的なお手入れをお勧めします。

シートカバー類の取り外し／取り付け	45
取り外し	45
取り付け	47
各部のお手入れ	48
シートカバー類	48
インナーモールド	48
インナークッション	48
本体	48
付属品の取り扱い	49
キャップ	49
補修部品について	50

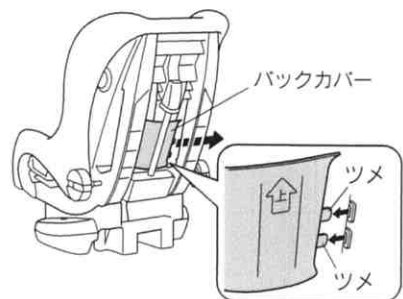
シートカバー類の取り外し／取り付け

取り外し

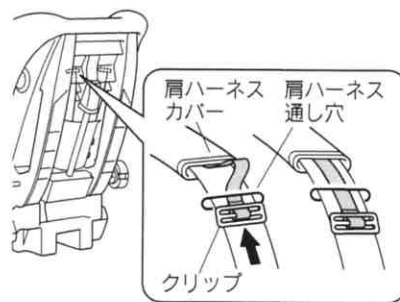
- ①アジャスターレバーを引き上げながら、肩ハーネスを引き出す。



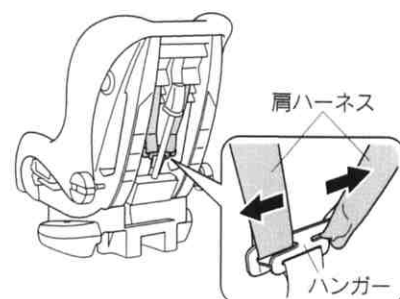
- ②バックカバーを本体から取り外す。



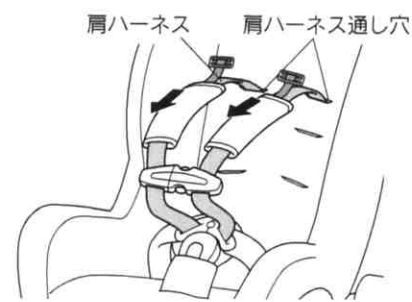
- ③肩ハーネスカバーを固定している、クリップを外す。



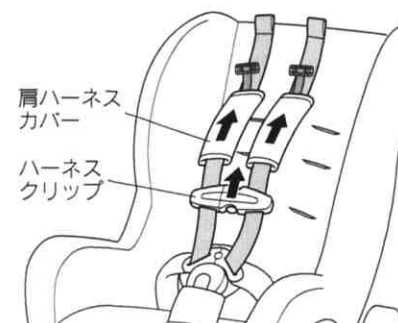
- ④肩ハーネスをハンガーから外す。



- ⑤肩ハーネスを肩ハーネス通し穴から引き抜く。



- ⑥肩ハーネスから、肩ハーネスカバー、ハーネスクリップの順で抜き取る。



- ⑦タングから肩ハーネスを抜き取った後、肩ハーネスから腰ハーネスカバーを抜き取る。



- ⑧アジャストベルト端末のホックを外す。



- ⑨本体からシートクッションを取り外す。





シートカバー類の取り外し／取り付け

取り付け

「取り外し」と逆の手順で、各カバー類を取り付ける。

知識

シートクッションは本体の形状に合わせてかぶせ、ホックで固定します。

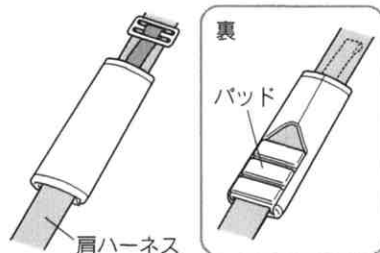


警告

- クッションがズレていたり、本体から浮いていないことを確認してください。事故時に十分な性能を発揮しないおそれがあります。
- ホックが確実に固定されていることを確認してください。事故時に十分な性能を発揮しないおそれがあります。
- 専用クッション以外は使用しないでください。事故時に十分な性能を発揮しないおそれがあります。

知識

- 前向き用肩ハーネスカバーを肩ハーネスに通すときの方向に注意してください。
- 前向き用ハーネスには、裏面に凸凹のパッドが付いています。



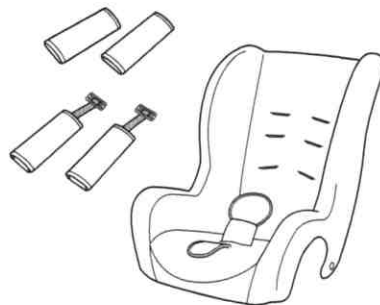
警告

- 肩ハーネスがねじれていないことを確認してください。ねじれていると、事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。
- 専用カバー以外は使用しないでください。事故時に十分な性能を発揮しないおそれがあります。
- カバー類は必ず取り付け使用してください。取り付けないと金属部分や樹脂部分が、日光が当たることで熱くなり、やけどをするおそれがあります。

各部のお手入れ

シートカバー類

シートカバー類が汚れた場合は、本体から取り外し、中性洗剤を使用して手で押し洗いをしてください。

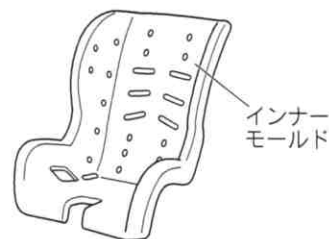


注意

洗濯後は、完全に乾燥させてからご使用ください。

インナーモールド

インナーモールドが汚れた場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。

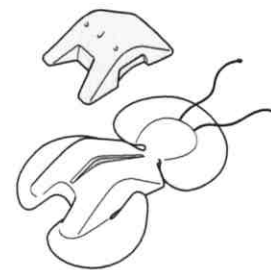


注意

インナーモールドおよびインナークッション内部のウレタンは洗濯しないでください。

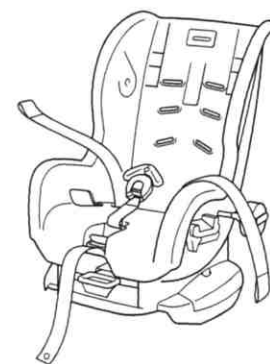
インナークッション

インナークッションが汚れた場合は、内部のウレタンを取り外し、中性洗剤を使用して手で押し洗いをしてください。



本体

シートフレームなどのプラスチック部が汚れた場合は、柔らかい布で乾拭きまたは水拭きをしてください。



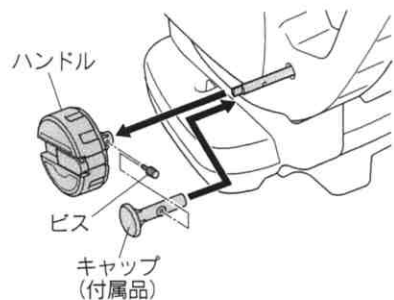
注意

- 洗剤類を使用しないでください。変色等の恐れがあります。
- 水拭き後は、完全に乾燥させてからご使用ください。

付属品の取り扱い

キャップ

プリローダーユニットのハンドルは、取り外して保管しておくことができます。取り外した場合は、付属のキャップを取り付けておきます。

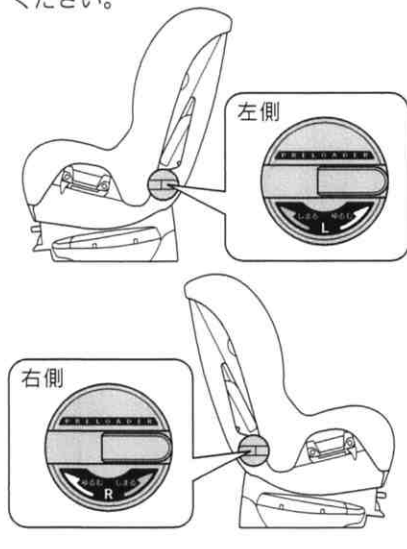


⚠ 警告

ハンドルを外したままにしておかないでください。突き出したシャフトにより、思わぬ傷害を受ける場合があります。

📢 知識

ハンドルは、左右が決められています。ハンドルの表示を確認して取り付けてください。



⚠ 注意

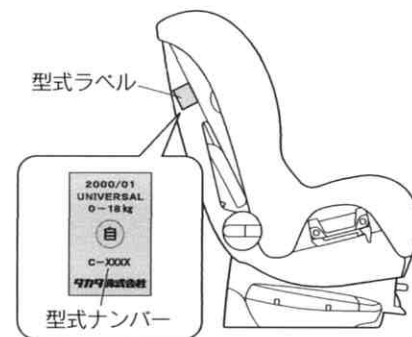
ハンドルを取り付けるときは、必ず専用ビスで位置を合わせ、固定してください。固定されないままハンドルを使用すると、十分な機能を発揮しない恐れがあります。

⚠ 警告

ハンドルを左右間違えて取り付けた場合、チャイルドシートが固定できず、事故時に重大な傷害を受ける場合があります。

補修部品について

お買い上げの販売店、もしくは弊社お客様相談センターまでご連絡ください。お問い合わせの際は、スムーズな対応が行えますよう、型式ラベルに記載されている型式ナンバーを必ずお伝えください。



番号	品名	品番	備考
①	チャイルドシート	08795-30010	
②	シートクッション	08795-00060	
③	ハーネスカバーセット	08795-00070	前向き用ハーネスカバー ×2 後ろ向き用ハーネスカバー ×2 腰ハーネスカバー ×2
④	インナークッション	08795-00080	

①チャイルドシート



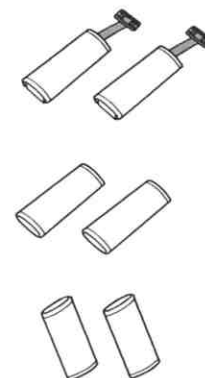
④インナークッション



②シートクッション



③ハーネスカバーセット



お問い合わせ・ご相談は下記へお願いいたします。

トヨタ自動車株式会社

お客様相談センター
全国共通・フリーコール

0800-700-7700

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4丁目10番27
第2豊田ビル西館7階

オープン時間／365日 9:00～18:00

製造元 **トヨタ株式会社** 〒106-8510 東京都港区六本木1-4-30 第25森ビル